

第17期 第6回常任理事会 議事録

日時 昭和48年1月13日(土) 10.00~12.00

場所 東京管区気象台会議室

出席者 磯野, 中山, 川村, 二宮, 丸山, 窪田, 大井,
河村, 各常任理事

列席者 中村庶務委員

報告

[庶務]

1. 12月26日, 日本学術会議広報委員会委員長から学協会に関する調査がきたので, 各理事あてに日本学術会議に対する要望を照会した.
2. 12月21日, 各支部長, 気象庁長官, 気象研究所長, 気象大学校長にあて, 1973年度に日本学術会議から派遣を希望する学術関係国際会議および派遣代表候補者推薦について照会した. 4件推薦があったので, 地球物理学研究連絡委員会気象分科会に提出した. 同分科会では順位を付して推薦した.
3. 本年1月1日現在会員数は次のとおりである.

	A会員	B会員	計
47年1月1日現在	1,516	1,156	2,672
47年中 の 増減	入会 118	92	210
	退会 -38	-20	-58
	変更A→B -12	+12	0
	" B→A +23	-23	0
47年12月31日現在	1,607	1,217	2,824
1月1日入会	12	6	18

48年1月1日現在 1,619 1,223 2,842

4. 1月1日現在 天気集誌 ノート 予稿集
の
刊行物必要数 3,224 2,077 1,680 376
[ノート]

新らしい企画は次のとおり

1. 新らしい数値予報モデル.
2. 関西支部で行われる予定のメソ気象のシンポジウム.
3. 内部重力波 (未確定で詳細は次回).

[講演企画]

仙台で行われる秋季大会のテーマの「新しい計測方法とその利用の展望」は,

1. レーダ (ドップラレーダを含む) …磯野会員
2. 放射…山本会員
3. 気象衛星…土屋会員に決まった.

議題

1. 学会の財政問題について
会計担当理事から提案が出され, 一部修正の上全国理事の意見を求めることとなった.

2. 気象集誌のページ・チャージについて
気象集誌のページ・チャージは投稿者の所属する機関が支払えない場合は, 個人から取らないで学会で考慮する.

承認事項

三枝 茂外30名の入会を承認.

気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
理工学における同位元素研究発表会	昭和48年4月17日~19日	気象学会他45学会	国立教育会館(東京虎の門)
春季大会	" 5月22日~24日	気象学会	気象庁
Symposium on Dynamics of Mesoscale Meteorology and Fine Mesh Modelling	" 5月14日~18日	WMO, IAMAP	イギリス (Reading)
Symposium on the Design of Water Resources Projects with Inadequate Data	" 6月4日~9日	UNESCO, WMO, IAHS	スペイン (Madrid)
メソ気象に関するシンポジウム	" 6月8日~9日	気象学会関西支部	京都大学楽友会館
山の気象シンポジウム	" 6月23日	気象学会	気象庁第一会議室
Nucleation Symposium	" 9月23日~29日	国際雲物理委員会	ソ連 (Leningrad)
International Conference on Weather Modification	" 10月1日~7日	WMO	ソ連 (Tashkent)
秋季大会	" 10月29日~31日	気象学会	仙台市